福祉委員活動情報紙

ささえ愛

VOL. 042
発　　行　令和５年３月
発 行 元　坂井市福祉委員幹事会
（坂井市社会福祉協議会）

「ささえ愛」は、あなたの地域で活動する福祉委員に関する情報紙です

福祉委員が語ります！

今回は、皆さんと同じように"福祉委員"として活動している方々が取り組まれている活動や活動者の想いについて語りました！
ホームページにはインタビュー内容も掲載しております！ぜひチェックしてみてください！

CHECK！

三国町四の部地区

名前：三枝　ゆき子さん

Q.どんな活動していますか？

A.サロンと地域の見守り活動に力を入れています！

丸岡町高椋西部地区

名前：伊藤　小夜子さん

Q.福祉委員になってわかったことは？

A.誰に相談したらいいか分からない方がいると分かりました。

春江町西部地区

名前：浦井　京美さん

Q.今後の展望は？

A.自分から声をかける見守り活動を続けていきます！

坂井町木部地区

名前：廣部　義治さん

Q.やりがいを感じたことは？

A.高齢者宅を訪問し、「ありがとう」と言われ、嬉しかったです。

ある日の様子

三国町　木部地区福祉委員　斉藤　寿美子

コロナ禍以降、休止していたサロンを約３年ぶりに開催しました。

当日は、講師をお招きしてマジックショーを鑑賞したのですが、初めてサロンに来たという方が、少し戸惑いながらもとても楽しんでくれていて、会場を明るい雰囲気にしてくれました。そんな姿を見ていて、「サロンをやってよかったな」と心から思えました。まだ、サロンをやったことがないという福祉委員の皆さんにも、一歩踏み出してやってみると、きっといいことがあるとお伝えしたいです。

講師の方が、自分たちの地区の小さな会場に快く来ていただいたことも、本当にありがたかったです。

きいてきたざー

丸岡町　磯部地区福祉委員　井関　廣

福祉委員としての活動と併せて、磯部地区の福祉委員も所属している磯部ふくしの会の会長をしています。福祉の向上を目的に平成 26 年 12 月に設立され、各種団体の協力を得ながら満 10 年を迎えることができました。

現在、会では居場所の立ち上げ支援に尽力していますが、コロナ禍で中々進展が難しい状態です。そこで来年度、居場所に関するワークショップをしようと考えています。福祉委員をはじめ様々な人が居場所に興味を持ってもらえたら嬉しいです。

ここで一言

春江町　中部地区福祉委員　永井　千恵子

昨年もコロナ禍でしたが、お花見と健康体操のふれあいサロンを２回開催することができました。健康体操では、参加当初イスから立ち上がれなかった方が立ち上がれるようになり、みんなから拍手をもらいました。人と人との交流、フレイル予防の大切さを感じることができました。

コロナ禍で厳しさは続きますが、サロンの回数を増やして人と会う機会を設け、エールを送り続けたいと思います。

｜各支部連絡先｜

■本部　　ＴＥＬ：68-5070
■みくに支部　ＴＥＬ：82-1170
■まるおか支部　ＴＥＬ：68-5060
■はるえ支部　ＴＥＬ：51-4545
■さかい支部　ＴＥＬ：67-0699

当情報紙は坂井市社協ホームページでもご覧いただけます。
http://www.sakaicityshakyo.jp/

編集後記

年末に慰問の品を持って、民生委員が欠員となった地区の一人暮らしの方を社協の職員さんと訪問しました。

殆どの方はお元気で、日中は出かけられているため、なかなかお会いできないほどです。しかし、突然の病気やけが、さらには犯罪などが起きないとは限りません。この頃は皆さんスマホをお持ちですが、IT 機器の活用とご近所の見守りの二本立てで、まさかの場合に対応できればより安心だと思います。

坂井町　大関地区福祉委員　伊藤　敏幸